

# オランダ船リーフデ号の 漂着地は何処?

一 出航式あいさつ

汐月三代吉

(会員・佐伯市野岡区)

二 リーフデ号漂流実験

佐藤巧

(会員・佐伯市池船町)

三 実験船との交信内容

リーフデ号実行委員会本部

四 エラスムス像は語る

宮下良明

(会員・佐伯市古江区)

## 出航式あいさつ

皆さん、お早ようございます。早朝よりお集り頂き有難うございます。

今日ここに出航式を迎えたが、この計画につきましては、今を去る三百九十年前の、オランダ船リーフデ号の漂着を再現してみようと言う事で企画し、この計画

を佐々木市長さんに御相談申し上げました処、心良く御賛同承わり、更にはこの催しの名誉会長も引受けて頂き関係者一同非常に感激して居り、必ずやこれを成功させなければと頑張っております。

御出席の皆様方始め、特にこの地域の方々には、この催しに対しまして、深い御理解と多大の御協力御支援を承っております事に対し、心から厚く御礼を申し上げる次第であります。

これから出航致しますが、乗組員の方々には航海中は特に「あやまち」のない様、充分に注意をされて、この実験をつつがなく進められます様、心から祈念を致しております。昨夜の日向灘の天気予報では、必ずしも良い情報ではありません。船長の決断に対しても勇断を以て対処してほしいと思います。

又見送船「ぶんご」へ乗船される方々には、この機会を利用して、佐伯湾における「海の歴史」をも学習され、これを意義ある催しにして頂きたいたいと思います。

漂流ピンの漂着地

ピン番号	始めた日時	始めた場所	始めた人
①	13-A始終	13日7:00 姫伊湾ミゴノ瀬 高上五十台	森崎道 戸高征夫 遊鯨
②	8-A	13日夕6:00 丸吉尾海岸	丸吉尾道 小川洋二 中学生
③	2-A	14日朝8:00 宇野島シバエ定置網	元徳 木原文明 遊鯨
④	不明 (そのまま置いてきた)	同	同
⑤	3-A	15日旦ごろ 大矢し島 鮎釣中	佐伯市野岡 国原隆 金城耕
⑥	6-A	15日 名護屋島タケカリ定置網	丸吉尾道 吉崎治二 遊鯨
⑦	不明 (捨てたのみでピンは立った)	同	同
⑧	9-A	15日 名護屋島 ウキセ定置網	丸吉尾道 中西福清 遊鯨
⑨	10-A	同	同
⑩	11 29日	島野瀬 鹿遊びに行って 延岡市利宗商店 吉井松村	

\*番号1~5までは12:00時投入、その他の14:00時投入、記号Aは接付き

